

(様式第1号)

研究No. (記載不要)	21—デ学—6
-----------------	---------

平成21年度配分 研究成果の概要

研究名	地方都市におけるデザイン振興に関する日中比較文化研究(その2)				
配分を受けた特別研究費	特別研究費 1,200 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名 (研究科名)	学科名	職	氏名	共同研究の場合の分担
	デザイン学部	生産造形学科	教授	佐井 国夫	研究計画、中国調査など
共同研究者	デザイン学部	生産造形学科	教授	黒田 宏治	中国調査、情報分析など
発表の方法 (予定で可)	1 紀要		号数	第11号 (2011年3月発行)	
	2 学会等での発表		発表日 (発表予定日)	平成 年 月 日	
	3 その他		発表日 (発表予定日)	平成 年 月 日	

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出特別研究

(研究の目的等)

平成20年度実施の「地方都市におけるデザイン振興に関する日中比較文化研究(その1)」において、現地訪問調査等を通じて中国の最新デザイン教育事情を確認することができた。特に大学デザイン教育において直面する課題の調査分析は収穫であるが、一部紹介されている中国大都市デザイン動向からは窺い知れないところも少なくなく、今後交流に際しては地方都市におけるデザイン状況把握も引き続きの課題と考えている。

そして、日中関係をめぐっては、次年度には静岡・杭州の直行便が開設され、静岡県・浙江省の交流可能性の高まるなか、地方対地方のデザイン交流の推進も俎上に上ることが見込まれるところである。

そこで、本研究では、そのような周辺状況やH20年度研究の成果も踏まえつつ、浙江省内など中国の地方都市におけるデザイン教育・産業展開の現状調査・課題分析を行うとともに、地方型デザイン系大学としての交流可能性の探究に資することを目的とする。

(研究の実施方法等)

1. 浙江省諸都市など中国地方都市の最近デザイン情勢に関する予備的調査
2. 中国・地方都市のデザイン動向(大学教育、産業展開など)に関する現地訪問調査
3. 中・日地方都市間におけるデザイン交流(大学など)の課題・可能性検討
※訪問調査都市は、上海・浙江省内、広州・海南を予定。大都市圏と地方都市の比較の中から、後者特性の調査を推進する。(調査都市は検討中である)

(得られた成果等)

1. 中国・地方都市(浙江省など)におけるデザイン状況の情報蓄積、研究交流基盤形成
2. 日中地方都市デザイン交流というデザイン系大学における新視点の構築
3. 東アジア(中国、香港、台湾、日本等)のデザイン比較文化研究の端緒(※将来展開)